

地域コミュニティの さらなる活性化に向けて



川崎市全町内会連合会会長
瀧村 治雄

令和3年12月8日をもって、川崎市全町内会連合会は創立60周年、人生であれば還暦を迎えることになりました。この日を迎えることができましたのも、ひとえに、諸先輩方をはじめとして、町内会・自治会活動にかかわる皆様一人ひとりの地道な取り組みの賜物と心から感謝申し上げます。

先人たちの智慧と努力の結晶ともいえるべき、この60年間の長きにわたる積み重ねの中に、今後の取り組むべき姿のヒントが隠されているのではないかという思いから「創立60周年記念誌」を発刊するはこびとなりました。

一昨年来の、世界規模の大災害と表現しても許されるような新型コロナウイルス感染拡大への対策として様々な制約が課されることで思い通りの活動ができず、人間関係が希薄となってしまっている今こそ、人と人の絆の懸け橋として、そして地域の担い手として、町内会・自治会に何ができるのか、その真価が問われているのではないのでしょうか、我々が果たすべき責務の重さにあらためて身の引き締まる思いを携えて、「持続可能な未来」にむけた新たな歩みを進めてまいります。

今後とも、川崎市をはじめ、町内会・自治会、各種団体の皆様のあたたかいご協力とご支援をお願い申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきます。

